

第四節 ヨロンマラソン

一 日本版ホノルルマラソンを

(一) 企画の提案

平成二年（一九九〇）二月、ランナーズ社より、南の小島で日本版ホノルルマラソンを開催しようという企画が提案された。

当時、昭和五十九年（一九八四）から行われていたヨロン・パナウルジョギングフェスティバルは第七回をもってヨロンマラソンに収束する方向で大会を終了

1 企画の趣旨

平成二年（一九九〇）の制限時間なし、第一八回ホノルルマラソンに八、六六七名の日本人が参加している。日本でもこんな楽しい、誰でも走れる大会があったらと思うから、南の小島で日本初の制限時間なし「ヨロンマラソン」を企画する。

2 基本コンセプト

① 誰でも参加できる。

参加資格一〇歳以上で、車いすや視聴覚障がい者も参加できる。

② 日本初、制限時間なし。

記録よりもレースを楽しみ、フルマラソンの快走を叶える。

③ ランナーとボランティアの一体感

島を挙げてランナーを歓迎し、ボランティア・応援として笑顔でランナーを迎える。

④ 正確なレース運営

コースは日本陸連の公認検定コースとし、距離看板は一キロメートルごとに設置する。記録はRECS（コンピュータシステム）により、一人一人のタイムを正確に掲示する。

⑤ アフターレースを楽しめる。

レース後に完走パーティーを実施し、参加者同士、そして町民とのコミュニケーションが図れるようにする。

3 大会運営について

① 開催時期……二月の第一日曜日

② 大会ボランティアが一千名以上必要となる。

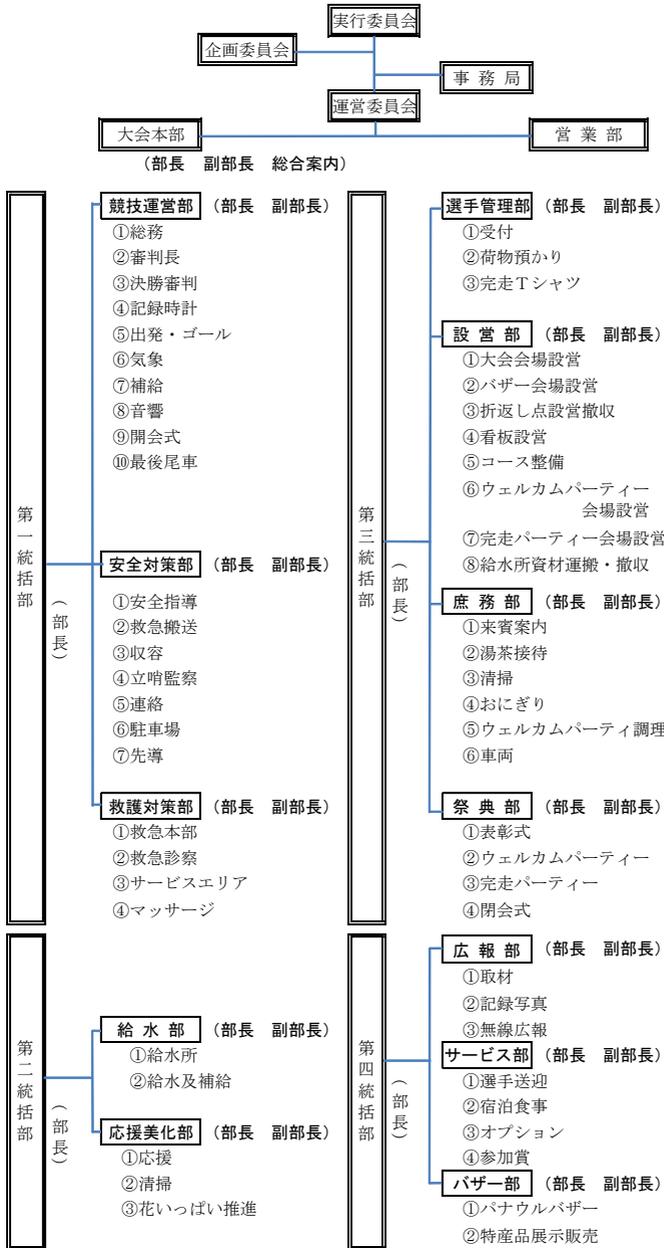
③ 種目はフルマラソンのみとし、本物志向にこだわる。

この企画案をうけて、前向きに取り組むこととなり、平成三年（一九九一）四月ヨロンマラソン実行委員会が発足し、具体的な大会への企画が進む。

(二) ヨロンマラソンのねがいとモットー

日本版ホノルルマラソンの目標に向かって、島ぐるみで取り組み連帯意識を高め、成し遂げた感動と誇りをはぐくみ、「人づくり・島おこし・文化の創造」に向かって、各分野への波及効果を願う。

「ランナーにやさしく、みんなが楽しく」感動の共有をモットーにする。



二 大会運営（第二十五回大会・運営委員会）

大会運営は組織図に沿って町内外の関係団体、関係機関や自治公民館、小中高生、役場職員など島ぐるみでボランティア、応援を担う。登録ボランティアは一千人から一五〇〇人を超えることもある。紙面の都合で氏名を割愛させていただきます。（支援協力については、四共催・後援・協力支援の輪を参照）

(一) 安全対策に万全を

安全対策は最善を尽くすよう
 沖永良部警察署の要請もあり、
 消防団を中心にスタート・ゴール地点に安全対策本部と救護本部を設置。コース上に安全対策支部五箇所・サービスイリア四箇所を設けると共に、コース上の交差点には監察員を配置し、氏名を記した看板を設置。万全を期す。コース上の連絡体制については、各支部に臨時電話を配備し、緊急時には、正確で迅速な通信体制が求められることから、陸上自衛隊第十二普通科連隊の協力を得る。自衛隊の協力体制は安全対策に対する評価を高めた。その後携帯電話の普及により、通信体制が変わる。

(二) 第一回(一九九二)ヨロンマラソン収支決算

※備考欄()ランナーズはランナーズ社員負担

資料：ヨロンマラソン実行委員会

単位：円

区 分	決 算 額	備 考
参加費	5,640,000	3,000円×1,880名 (2,820,000)ランナーズ
町補助金 負担金	22,190,000	13,890,000 町補助金 (8,300,000)ランナーズの負担金
イベント助成金	100,000	県観光ルート特別宣伝事業平成 3年度地域観光イベント振興助成
広告料	2,209,279	プログラム広告料 (1,105,000)ランナーズ
事業収入	1,047,650	テレホンカード販売
協 賛 費	230,000	100,000 日本エアコミュニーター 100,000 全国与論会 30,000 レストランヒカリ
その他 雑入	13,394	7,394 預金利子 6,000 与論島慕情テープ販売
計	31,430,323	19,205,323 実行委員会 (12,250,000)ランナーズ

単位：円

区 分	決 算 額	備 考
募 集 費	2,245,024	パンフレット・ポスター等製作 (1,300,000)ランナーズ
宣伝告知費	2,926,223	広告料等 (2,700,000)ランナーズ
大会運営費	18,608,728	各種看板・大型テントリース等 (3,559,559)ランナーズ
事務局費	4,371,011	旅費・印刷製本・懇談会費・事務用品代等 (2,500,000)ランナーズ
事業費	1,095,038	オリジナルテレホンカード製作費
予 備 費	0	
計	29,246,024	19,186,465 実行委員会 (10,059,559)ランナーズ

三 ヨロンマラソンの沿革

平成二年（一九九〇）

○日本版ホノルルマラソン企画提案（ランナーズ）

平成三年（一九九一）

○交通量調査（二月十七日）

沖永良部警察署より大会一年前の交通量調査の要請をうけ、大会を一月第一日曜日に設定して役場前、空港、港周辺を調査

○ヨロンマラソン実行委員会発足（四月二十四日）

事務局を商工観光課に置き、課長を事務局長とし専任の担当職員を配置

○道路使用許可 時間制限なし申請 八時間の方向

○ヨロンマラソンコース公認競争路決定（七月十一日）

○ヨロンマラソンを語ろう会開催

若者と女性を中心に語ろう会を開き、マラソンへの理解と協力をお願いする。

○調理講習会の開催（旅館業組合）

ランナー用のメニューと郷土料理開発に向けて

○各地区大会の視察、調査

◎大会要項

- ・徳之島トライアスロン（六月）
 - ・福知山マラソン（十一月）
 - ・N A H Aマラソン（十二月）
 - ・ホノルルマラソン（十二月）
 - ・参加資格 十歳以上の健康な人
 - ・時間制限 八時間（記録は最後まで計測する）
 - ・参加料 三千元
 - ・参加賞 完走メダル、完走証、完走Tシャツ
- シンボルマークの選定、製作
- 完走のシンボルとして完走Tシャツは完走者以外には配布しない。

シンボルマーク



シンボルマークを公募し、ランナーズの社長、編集長を含めた5人の選定委員会を設け選考する。（平成3年5月24日）

最優秀賞 岩村樹理（与論中2年）

シンボルマークは最優秀作品を参考にデザイナーの林まさのり氏が製作する。

第一回大会（一九九二）平成四年二月九日

○キヤッチフレーズ

感動をあなたへ、あなたの感動をみんなへ

○ヨロンマラソンの集い 東京地区（二月十八日）

○臨時便の要請

想定外の一八八〇人のエントリーを受け、日本エアシステムと南西航空へ臨時便を要請。積極的に対策を講じていたが、

大島運輸、マリックスラインも利便を図っていたが、

○カーポパーティー（二月七日）与論コーラルホテル

大会二日前に開催し、炭水化物を中心にした郷土料理で鋭気を養い、交流を深める。

○ランナーズ宣誓 J・R・MASSET・米軍キャンプ

英語でスピーチし、日本語に通訳する。

○第一回大会スタート 参加者 一、三二七人

・十歳の小学生から八十四歳の高齢者が参加

・女性三〇%、初心者四七%と他の大会より高い割合である。

・車いすランナー三人

・視覚障がい者（伴走者付き）三人

・沖縄県米軍キャンプ 六十五人

○完走パーティー（夕方から雨 大型テントが役立つ。）

「皆さんほんとにありがとうございます。この大

会はハワイのホノルルマラソンよりずっとずっと

素晴らしいものでした。」ランナーズ社の下条由起子編

集長のあいさつが会場に響く。

第二回大会（一九九三）平成五年二月一日

○パナウルバザー協会設立（バザー等を担当）

○第一回沖縄マラソン始まる（二月）

○英字のポスター・パンフレットを作成し、米軍キャンプを広報する。（外国人四七人参加）

第三回大会（一九九四）平成六年二月二日

○キヤッチフレーズ

笑顔いっぱい 感動いっぱい

○盲導犬の輪を広げる会・灯名会協力

○鹿児島県路上競技適正化連絡協議会の会員に指名され、県警本部の会に参加（九月八日）

○川内地方拠点地区推進協議会で事例発表（八月二四日）

第四回大会（一九九五）平成七年一月二日

◎ウエルカムパーティー（二月二〇日）

砂美地来館に会場変更

◎道路使用許可 八時間から七時間となる。

○新婚ランナー

田中常和・恭子夫婦 第二回大会で交際開始 第三回大会完走パーティーでプロポーズ成立 今大会前日ブリシアの教会で結婚式を挙げ、完走パーティーで報告

○ウエディングラン結婚式

金子直由・日恵夫婦 第一回オリンピック・アテネ大会のマラソン競技優勝者の逸話にならない、フルマラソンを完走した後ゴールで待っている新婦と共に、実行委員長立ち合いのもとランナーの前で誓いの言葉と指輪を交換

第五回大会（一九九六）平成八年二月一日

○ミコノス通り命名式

・スタート・ゴール地点の茶花幕地壁面にレリーフを製作
・命名式にギリシア駐日大使の出席を頂く。

○「笑顔がいいさ」ヨロンマラソンイメージソングの提供 作詞作曲 金子直由・前回ウエディングラン結婚式

○最終ランナー 十一時間五十九分九秒でゴール

近隣の宿泊所に連絡してゴールへ集合。トップランナーが完走メダルをかける。事故での負傷を乗り越えるためにヨロンマラソンに挑戦、見事な完走に感動いっぱい。

第六回大会（一九九七）平成九年二月九日

◎参加資格 十才以上から十八才以上になる。

十歳以上の小学生はひまわりキッズにひきつがれる。

◎ひまわりキッズ 翔龍橋三五キロメートル地点より

十才以上の参加資格がなくなつたので、ボランティア、ランナー、応援の三つの要素を持ち合わせる形でランナーと励まし合い、ゴールを目指す。

◎ひまわりレター

三小学校の子ども達が貝やサンゴ、星砂といっしょに真心をこめたメッセージを袋につめて、ランナーが入島るときに配布。このひまわりレターから交流が生まれる。

◎都道府県旗の掲揚

全国ほとんどの都道府県からエントリーされるので、各都道府県に県旗の借用を依頼し、大会会場に掲揚

第七回大会（一九九八）平成一〇年三月一日

◎ウエルカムパーティー 二月二十八日 砂美地来館

今回からマラソン大会の前日開催となり以後同様

◎大会開催が二月から三月第一日曜となる。

◎ハーフマラソンを新設 二二・〇九七五キロメートル

時間制限 五時間（記録は最後まで計測する）

◎リレーマラソンを新設

マラソンコースを五区間に分けてタスキでつなぐ。

○鹿児島県警女性白バイ隊二人 下野亮子・米倉はやえが

先導する。

○ひまわりキッズ

三六キロメートル ハキビナ給水所より。

◎RCチップによる記録測定が始まる。

第十回大会（二〇〇一）平成二三年三月二日

○第一回大会から発売してきた記念テレフォンカード

は携帯電話の普及により第十回大会で終了となる。

第十三回大会（二〇〇四）平成一六年三月七日

○特別ゲスト谷川真理

「ヨロシバナウル王国観光特別大使」に任命

○「与論を愛する会」誕生 代表 日高敏則 鹿児島

第一回から参加していた鹿児島市のランナーズクラブの輪が広が

り第四回大会でテレビで放映、第十三回大会を機に名称を決め、

Tシャツをそろえて参加 第十五回、二十回、二十五回大会で抽

選会を実施 各地区に会員の輪が広がる。

※沿革以外にもヨロンマラソンを通して個人やグル

ープ等で絆を深め交流の輪が広がっている。

第十六回大会（二〇〇七）平成一九年三月四日

○オオゴマダラの森造成（NPO法人うんぱる学校

三月五日）第二十五回大会まで継続中

コースタルリゾートにランナーと共にオオゴマダラの舞う島をめ

ざし食草ホライカガミ等を植栽し、「オオゴマダラの森」と命

名

第十九回大会（二〇一〇）平成二三年三月七日

○ネット中継始まる。

NPO法人与論情報化グループe-Okが、ボランティアでネット

中継を始める。ゴールと翔龍橋地点を中心に画像を発信。

第二十回大会（二〇一一）平成三年三月六日

○名物「ウニスープ」秘話

ゴール後に提供されるウニスープが好評。おいしい味を出すウニ

を集めるため、天候の急変を考え十日ほど前から漁に出かけ、仕

分けをして万全を期す。それを担当したボランティアが急逝して

はじめてその心配りを知る。

第二十三回大会（二〇一四）平成二六年三月九日

○町制施行五〇周年・ヨロンバナウル王国建国三〇周

年記念大会

◎リレーマラソンは本大会で最後となる。

第二十五大会（二〇一六）平成二八年三月六日

◎二十五回連続出場者の表彰（別表）

◎東京MXテレビが番組を制作、放映

ニューハーフランナーのヨロンマラソンへの挑戦と島の魅力を紹介

○「ヨロンマラソンつれづれ」上下巻発刊

亀野 稔 八十四歳 兵庫県明石市

第一回大会から参加されたが、平成七年（一九九五）の阪神淡路大地震で被害を受けた自宅を三年かけて自力で修復。平成一〇年（一九九八）六月、ヨロンマラソンコースを走りたいと地元の協力を得て実現。その後ヨロンマラソンに参加、平成一三年（二〇〇一）には孫を那間小学校に短期留学。平成二十三年（二〇一一）四月奥さんが他界。大好きな与論の海に散骨、与論での再会を念ずる。ひまわりキッズとも交流

※交流を深める友好マラソン大会

・福知山マラソン ヨロンマラソンパンフレット一万部及び特産品を配布

・谷川ハーフマラソン JALの協力でブース出店

・長崎ベイサイドマラソン 第三回大会より抽選でヨロンマラソンに二人招待

25回連続出場者

氏名	性別	年齢	種目	住所
清野 幸男	男	76	フル	与論
町永 健身	男	65	フル	与論
川内 実典	男	64	フル	与論
中屋 利基	男	63	フル	鹿児島
日高 敏則	男	56	フル	鹿児島
長谷川廣子	女	77	ハーフ	愛知
石原 初枝	女	76	ハーフ	愛知
鳥越 新平	男	74	ハーフ	福岡
牧 伸夫	男	67	ハーフ	沖縄
福本忠一郎	男	62	ハーフ	東京
福本 聖美	女	57	ハーフ	東京

資料：ヨロンマラソン実行委員会

特別ゲスト・ゲスト及び招待選手

※谷川真理・ヨロン・バナウル王国観光特別大使

・第十回大会より第二十五回大会まで特別ゲストとして参加

大会	氏名	種別	備考
第二回（一九九三）	谷川 真理	特別招待	オリンピックを目指して与論で強化合宿中、完走パーテイーでメッセージ
第四回（一九九五）	湊 小百合	特別招待	盲導犬ランナー（盲導犬デИАーは途中でドクターチェックを受け健康管理に留意）
第六回（一九九七）	山本 佳子	招待選手	元日本女子マラソン最高記録保持者（一九九二年ボストンマラソン二時間二六分二六秒）
第十回（二〇〇一）	間 寛平 谷川 真理	特別ゲスト 特別ゲスト	タレント ※以後第二五回大会まで特別ゲストとして参加
第十一回（二〇〇二）	志垣めぐみ 野本 哲晃	招待選手 招待選手	旭化成・日本人初トライアスロン世界選手権第三位（一九九八） ヨロンマラソン第八回〜一〇回三連覇
第十二回（二〇〇三）	谷川 真理 志垣めぐみ	特別ゲスト 招待選手	旭化成
第十三回（二〇〇四）	谷川 真理 佐藤千恵子	特別ゲスト ゲスト	国立競技場長距離指導員
第十四回（二〇〇五）	谷川 真理 佐藤千恵子 志垣めぐみ	特別ゲスト ゲスト ゲスト	国立競技場長距離指導員 旭化成
第十七回（二〇〇八）	谷川 真理 佐藤千恵子	特別ゲスト ゲスト	国立競技場長距離指導員
第二十五回（二〇一六）	谷川 真理	特別ゲスト	※第一〇回大会より連続参加

四 共催・後援・協力支援の輪

第一回大会から第二十五回大会まで

主催 ヨロンマラソン実行委員会

共催 (第四回大会より) 与論町、与論町教育委員会、ヨロン島観光協会、与論町体育協会

与論町商工会

協賛

運営協力 (株)アールビーズ(ランナーズから社名変更)

製作協力 KTS鹿児島テレビ(第一回大会は自主製作放映)

後援 鹿児島県、全国与論会、鹿児島県教育委員会、奄美群島広域事務組合(3回)、南日本新聞社、南海日日新聞社、奄美新聞社、沖縄タイムズ社、琉球新報社、日本フットネス産業協会(5〜11回)、鹿児島大学かごしまCOCセンター(25回)、JAPAN・U・P・DATE(20回)、フジテレビジョン(8回)、日刊スポーツ(8回)

運営協力 鹿児島県陸上競技協会

特別協力 日本航空株式会社(8回〜10回)

特別協賛 第一興商(3、4、7回) 住友生命(4回)
協力 日本航空株式会社、日本エアコミューター株式会社、琉球エアコミューター株式会社、マルエーフェリー(株)、マリックスライン(株)、有村産業(株)、灯名会(トナカイ)

協賛 アサヒビール、第一興商、沖縄伊藤園(株)、鹿児島県蒲鉾協同組合、大塚製菓(株)、NTT西日本(株)、ミズノ、(株)ZO、川崎技研(株)、沖縄チャンドラー、(株)アクトリー、東急観光、森永製菓、田辺製菓、ミサワホーム九州、(株)池畑組、味の素(株)、NTTネオメイト南九州、鹿児島パールライス、(有)ダイユウ、カルビー、日本紅茶(株)、ワミレスコスメティックス、プリシアリゾートヨロン、大正製薬(株)、アイフル(株)、沖縄コロニー印刷、奄美群島地域産業振興基金協会、サーキットの犬+アトリエ絵夢、ペリエジャポン(株)、小松技研(株)、有村酒造(株)

技研(株)、有村酒造(株)

シリーズサポート ミズノ

支援協力 沖永良部警察署、与論町消防団、鹿児島県警察本部交通機動隊、陸上自衛隊第十二普通連隊（1～7回）、沖永良部消防署与論分遣所、与論島製糖株式会社、沖永良部土地改良出張所、あまみ農業協同組合与論事業本部、与論郵便局、北海道幌加内町（1～2回）、与論交通安全協会、与論病院、パナウル診療所、与論医院、与論町立診療所

写真提供 AKIRA・NUNOGAKIとNOBU

O・NUNOGAKI（11回）

大会プログラム（参加者名簿 協賛（ ））

鳥外をはじめ、特に与論の事業所、有志の皆様から広告料の協賛をいただき大会プログラムを作成、やむなく感謝の念をこめて割愛させていただきます。

五 大会役員

（一）大会役員（第二十五回大会）

名誉顧問 名誉町民 有村治峯（1回～9回）

名誉会長 鹿児島県知事

大会顧問 全国与論会会長（2回～）

大会会長 与論町長

大会副会長 与論町議会議長、与論町教育長、与論町

体育協会会長、与論町商工会長、ヨロン島

観光協会会長、与論町副町長

実行委員長 （二）項に記載

副委員長 自治公民館連絡協議会長、教育委員会事務

務局長、与論町体育協会副会長、観光協

会副会長

実行委員 KTS鹿児島テレビ取締役、沖永良部警

察署与論幹部派出所長、沖永良部消防署

与論分遣所長、与論町消防団長、あまみ

農業協同組合与論事業本部統括理事、与

論町漁業協同組合代表理事組合長、与論

島製糖株式会社与論事業所長、自治公民

館連絡協議会副会長、与論町地域女性団

体協議会長、与論町老人クラブ連合会長、

与論町連合青年団長、与論町商工会青年

部長、与論町商工会女性部長、与論高等

学校長・与論中学校長、与論小学校長・

茶花小学校長・那間小学校長、与論町ス

ポーツ少年団本部長、与論町スポーツ推

進委員連絡協議会長、与論町こども会育

成連絡協議会長、与論町陸上競技協合理

事長

与論町体育協会監事

ヨロン島観光協会監事

歴代実行委員長

(一) 実行委員会 平成三年(一九九二)四月二十四日発足

1 歴代実行委員長

初代 麓 才良(第一回～五回大会)

第二代 白尾 健 勇(第六回～一〇回大会)

第三代 大田 英 勝(第一一回～一五回大会)

第四代 川 畑 充 男(第一六回～二十回大会)

第五代 児 玉 伊 佐 雄(第二二回～二五回大会)

第六代 西 田 健 一(第二六回大会～)

2 歴代事務局長(商工観光課長が担当)

山本泰偉 川上政雄 高田豊繁 南 仁孝

阿多重博 西 徳市 久留満博 富士川浩康

山下哲博

3 歴代担当主任

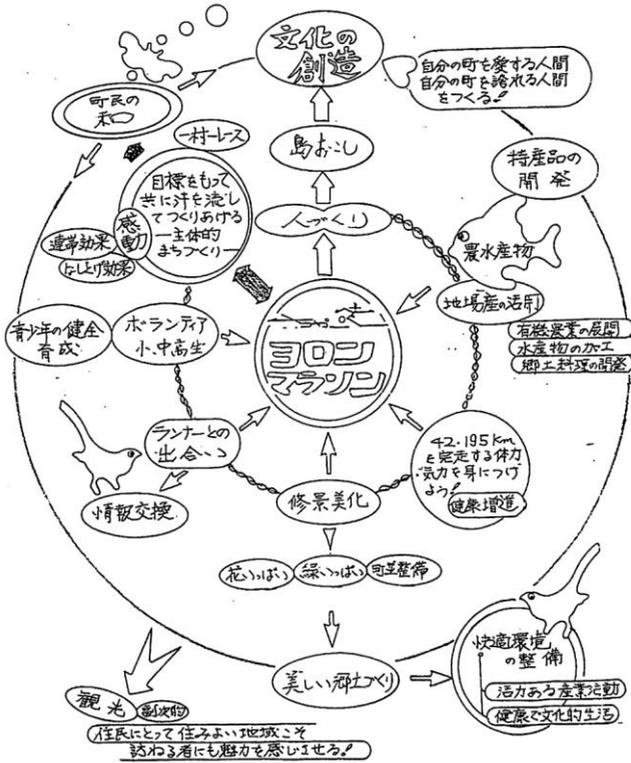
川上嘉久(二～五回) 川口幸男(六回)

竹村栄作(七～十三回) 大馬福徳(一四～一八回)

林健太郎(一九～二〇回) 松村誠司(二二回)

山下高明(二二～二四回) 山 眞實(二五回～)

七 ヨロンマラソンのメッセージ



笑顔がいいさ ヨロンマラソンメッセージソング

詩・曲 金子 直由

一 まぶしい朝日の中で 南の風を感じる

声をそらえてカウントダウン 白い砂浜に響く
楽しいときの始まり 足取りも軽やかに
高鳴る胸にとまどいながら 深い息を一つ

※笑顔がいいさ ここまで来たんだ

やさしい心に触れたから

泣いてもいいさ ここまで来たんだ

走る喜び感じたから

二 あの丘超えてゆこう こぶしに力が入る

登りついて見渡せば 白いサンゴと青い海
なぜ人は走るのだろう 思いめぐらしてみる
ゴールの向こうにあるという 夢をつかみたいから

※くりかえし

三 明るく精一杯の 声援に勇気づけられ

打ち鳴らす太鼓の音までも 頑張れランナーと響く
あと少し、そこまでと 疲れた足を励ます
一歩ずつ前に進もう 白いテープは目の前

※くりかえし

ヨロンマラソン テーマソング

笑顔がいいさ

詩・曲 金子 直由

まぶしい あさひのなかで
みなみの かぜをかんじる
こえをそろえて カウントダウン
ンしろいすなはまにひびく
たのしい ときはじまり
あしどりも かるやかに
たかなるむねにとまどいなが
らふかいいきをひとつ
えがおが いいさ ここまできたん
だ やさしい—こころにふれたから—
ないても いいさ ここまできたん
だ はしるよるこび かんじたから

Chords: D, G, D, G, A7, G, A7, D, Bm, Em, E, A7, D, G, A7, D, G, A7, D, D7, G, A7, D, Bm, G, A7, D, D7, G, A7, F#, Bm, G, A7, G, A7, D

第四編 産業経済

八 大会の記録

第5回	第4回	第3回	第2回	第1回	開催日 (日曜日)
1996年 2月11日	1995年 2月12日	1994年 2月12日	1993年 2月14日	1992年 2月9日	
午 前 8 時					スタート時刻
7時間		8時間			制限時間
1,605	1,543	1,410	1,126	1,880	エント リー数 (フルのみ)
1,255	1,173	1,099	878	1,317	出走者数 (フルのみ)
—	—	—	—	—	ひまわり キッズ
1,247	1,161	1,086	856	1,288	完走者数
男847 女400	男801 女360	男760 女326 車イス1	男651 女205	男999 女286 車イス3	
99.40%	98.90%	98.80%	97.50%	97.80%	完走率
*1116	*1200	*1200	*1200	*1100	ボランティア 数*概算
79歳	82歳	81歳	85歳	84歳	最高年齢
10歳	10歳	10歳	10歳	10歳	最小年齢
曇り	曇り時々雨	曇り	晴れ	曇り	天 候
13.3℃	20.9℃	16.6℃	16.5℃	15.1℃	スタート時気温
19.5℃	21.1℃	18.2℃	23.0℃	18.0℃	最高気温
井上 和男 愛知 26歳 2° 38' 01"	薦野 悟 神奈川22歳 2° 32' 41"	高橋 良 神奈川30歳 2° 40' 40"	長谷川和正 兵庫 36歳 2° 35' 08"	村上 義勝 熊本 42歳 2° 40' 02"	男子 総合優勝
—	—	—	—	—	男子ハーフ
川 照美 鹿児島32歳 3° 01' 39"	平野 千春 大阪 20歳 3° 06' 09"	永田はるよ 鹿児島31歳 3° 14' 41"	金塚 順子 東京 40歳 3° 27' 15"	原 由里子 北九州26歳 3° 15' 55"	女子 総合優勝
—	—	—	—	—	女子ハーフ
—	—	—	—	—	リレー優勝

第12回	第11回	第10回	第9回	第8回	第7回	第6回
2003年 3月9日	2002年 3月10日	2001年 3月11日	2000年 3月5日	1999年 3月7日	1998年 3月1日	1997年 2月9日
フル 午前8時			ハーフ 午前10時			午前10時
フル：7時間			ハーフ：5時間			7時間
1,230	1,219	1,456	1,141	1,116	1,309	1,020
フル662 ハーフ498 リレー70	フル669 ハーフ490 リレー60	フル835 ハーフ496 リレー125	フル693 ハーフ318 リレー130	フル723 ハーフ294 リレー100	フル906 ハーフ308 リレー95	
1,070	1,060	1,265	962	941	1,067	
フル578 ハーフ422 リレー70	フル574 ハーフ427 リレー59	フル718 ハーフ432 リレー115	フル580 ハーフ260 リレー122	フル603 ハーフ243 リレー95	フル727 ハーフ260 リレー80	823
118	90	77	100	128	155	166
1,037	1,048	1,220	959	930	1,054	789
男 694 女 343	男 719 女 329	男 839 女 381	男 659 女 300	男 648 女 282	男 731 女 323	男557 女232
97.10%	98.80%	96.40%	99.50%	98.80%	98.80%	95.90%
*1100	*1100	*1200	*1200	*1200	*1200	*1110
82歳	81歳	89歳	93歳	78歳	80歳	78歳
14歳	13歳	13歳	13歳	13歳	13歳	18歳
晴れ	晴れ	曇り	雨	雨のち曇り	曇り	曇りのち晴れ
14.5℃	16.0℃	16.4℃	22.0℃	20.2℃	15.4℃	17.8℃
17.6℃	19.8℃	17.9℃	22.2℃	24.7℃	18.3℃	21.2℃
野本 哲晃 福岡 27歳 2° 29' 20"	山根 文雄 神奈川34歳 2° 31' 26"	野本 哲晃 大阪 25歳 2° 33' 28"	野本 哲晃 大阪 24歳 2° 42' 37"	野本 哲晃 大阪 23歳 2° 43' 23"	小野寺憲一 宮城 30歳 2° 43' 57"	末松 隆二 沖縄 26歳 2° 41' 34"
扶川 典靖 鹿児島26歳 1° 14' 37"	武田 国拓 鹿児島18歳 1° 11' 22"	堀木 暢人 鹿児島28歳 1° 14' 44"	伊藤 幸一 東京 25歳 1° 19' 50"	根本 涉 千葉 27歳 1° 14' 57"	今津 淳一 福岡 28歳 1° 12' 28"	—
今江七夕美 滋賀 37歳 3° 15' 47"	坂本 明子 熊本 48歳 3° 08' 04"	野村 泰子 兵庫 35歳 3° 17' 18"	今江七夕美 滋賀 34歳 3° 31' 19"	川 照美 鹿児島35歳 3° 14' 15"	今江七夕美 滋賀 32歳 3° 30' 07"	熊谷 隆子 東京 24歳 3° 06' 18"
近藤美和子 静岡 15歳 1° 31' 55"	吉浦 千裕 沖縄 18歳 1° 31' 07"	青山 典子 千葉 35歳 1° 37' 13"	吉川 君子 奈良 58歳 1° 53' 15"	大谷 直 神奈川27歳 1° 26' 33"	田代多恵子 福岡 50歳 1° 47' 42"	—
与論高校 3年生 2° 47' 37"	セントラル きんしちょう 2° 45' 22"	和泊中学校 鹿児島 2° 46' 15"	Five Spirits 鹿児島 3° 06' 17"	FRP 神奈川 2° 30' 12"	沖縄愛楽園 沖縄 2° 31' 53"	—

第四編 産業経済

第18回	第17回	第16回	第15回	第14回	第13回	回
2009年 3月8日	2008年 3月9日	2007年 3月4日	2006年 3月5日	2005年 3月6日	2004年 3月7日	開催日 (日曜日)
フル 午前 8 時 ハーフ 午前 10 時						スタート時刻
フル : 7時間 ハーフ : 5時間						制限時間
1,458	1,356	1,182	1,187	1,188	1,254	エントリー 数
フル608 ハーフ712 リレー135	フル571 ハーフ669 リレー110	フル519 ハーフ583 リレー 80	フル573 ハーフ508 リレー105	フル593 ハーフ501 リレー 90	フル651 ハーフ537 リレー 66	
1,290	1,195	1,069	1,039	1,026	1,106	
フル525 ハーフ630 リレー135	フル491 ハーフ599 リレー105	フル464 ハーフ525 リレー 80	フル502 ハーフ437 リレー100	フル509 ハーフ437 リレー 80	フル566 ハーフ475 リレー 65	出走者数
57	59	67	77	70	102	ひまわり キッズ
1,269	1,144	1,036	1,004	980	1,073	完走者数
フル513 ハーフ621	男 531 女 613	男 659 女 377	男 643 女 361	男 598 女 382	男 676 女 397	
98.30%	95.70%	96.90%	96.63%	95.52%	97.00%	
1,287	1,327	1,127	1,117	1,022	1,068	ポランティ ア数*概算
83歳	84歳	83歳	85歳	84歳	83歳	最高年齢
13歳	14歳	13歳	13歳	13歳	13歳	最少年齢
曇り	曇り	晴れ	晴れ	曇り	曇り	天候
17.0℃	18.0℃	20.8℃	15.9℃	9.9℃	12.6℃	スタート時気温
21.2℃	22.6℃	24.0℃	20.9℃	12.8℃	15.2℃	最高気温
中木原毅久 鹿児島27歳 2° 41' 07"	橋本 謙司 千葉 24歳 2° 39' 42"	中木原毅尚 鹿児島25歳 2° 46' 32"	中木原毅尚 鹿児島24歳 2° 33' 17"	中木原毅尚 鹿児島23歳 2° 34' 32"	野本 哲晃 福岡 28歳 2° 29' 53"	男子 総合優勝
本高 和弘 鹿児島51歳 1° 22' 07"	中木原毅尚 鹿児島26歳 1° 18' 48"	幸福 恵吾 鹿児島28歳 1° 15' 54"	森本 幸司 熊本 25歳 1° 15' 25"	森本 幸司 熊本 24歳 1° 13' 55"	幸福 恵吾 鹿児島25歳 1° 16' 53"	男子ハーフ
中元 美紀 滋賀 32歳 3° 19' 52"	林田 智美 東京 32歳 3° 22' 21"	野村 泰子 兵庫 41歳 3° 24' 58"	安田 祥江 三重 28歳 3° 08' 08"	道場 守里 神奈川35歳 3° 36' 49"	道場 守里 神奈川34歳 3° 25' 30"	女子 総合優勝
川 照美 鹿児島45歳 1° 34' 22"	川 照美 鹿児島44歳 1° 34' 35"	川 照美 鹿児島43歳 1° 35' 18"	中川 令子 東京 31歳 1° 34' 18"	青山 典子 千葉 39歳 1° 33' 12"	青山 典子 千葉 38歳 1° 33' 39"	女子ハーフ
与論高校 野球部 3° 10' 03"	V. F. C 3° 20' 53"	チーム和歌 3° 13' 49"	しばしの 別れ 2° 54' 22"	知覧茶 倶楽部 3° 15' 17"	沖縄国際 大学Aチーム 2° 25' 40"	リレー優勝

第25回	第24回	第23回	第22回	第21回	第20回	第19回
2016年 3月6日	2015年 3月8日	2014年 3月9日	2013年 3月3日	2012年 3月4日	2011年 3月6日	2010年 3月7日
フル 午前9時 ハーフ 午前11時						
フル：7時間 ハーフ：5時間						
1,042	1,021	1,216	1,267	1,299	1,481	1,361
フル390 ハーフ652	フル404 ハーフ617	フル489 ハーフ572 リレー155	フル483 ハーフ678 リレー105	フル577 ハーフ617 リレー105	フル666 ハーフ700 リレー115	フル604 ハーフ634 リレー120
949	918	1,091	1,135	1,171	1,326	1,193
フル342 ハーフ607	フル363 ハーフ555	フル416 ハーフ525 リレー150	フル417 ハーフ613 リレー105	フル500 ハーフ571 リレー100	フル595 ハーフ616 リレー115	フル513 ハーフ560 リレー120
30	36	36	24	43	53	72
919	886	1,059	1,114	1,122	1,282	1,160
フル335 ハーフ584	フル338 ハーフ548	フル394 ハーフ515 リレー150	フル400 ハーフ609 リレー105	男 641 女 481	男 707 女 575	フル497 ハーフ543
96.80%	96.50%	97.10%	98.10%	95.80%	96.60%	97.20%
1,300	1,300	1,358	1,434	*1,500	1,551	1,558
90歳	87歳	87歳	83歳	83歳	85歳	84歳
14歳	13歳	13歳	14歳	14歳	15歳	13歳
雨	曇り	曇り	曇り	曇り	晴れ	雨
21.3℃	17.1℃	15.3℃	16.0℃	19.8℃	17.8℃	19.3℃
21.6℃	19.3℃	19.2℃	19.1℃	25.0℃	21.7℃	19.8℃
吉村 健人 鹿児島21歳 2° 40' 02"	飯干 守道 福岡 34歳 2° 34' 36"	吉 隆之輔 鹿児島22歳 2° 34' 35"	吉 隆之輔 鹿児島21歳 2° 35' 43"	田島 大志 鹿児島30歳 2° 51' 11"	山根 文雄 大阪 43歳 2° 39' 24"	熊田 亮介 千葉 22歳 2° 44' 45"
俵屋 義雄 長崎 44歳 1° 22' 30"	武田 国拓 鹿児島31歳 1° 18' 57"	黒瀬 謙太 鹿児島24歳 1° 21' 52"	松本 昂大 東京 25歳 1° 15' 43"	若原 新吾 兵庫 39歳 1° 23' 53"	町田 知宏 群馬 22歳 1° 21' 38"	小山 強志 栃木 38歳 1° 13' 57"
村田 祥江 三重 38歳 3° 12' 44"	花岡 洋子 福岡 46歳 3° 25' 14"	松谷 恵美 神奈川48歳 3° 09' 06"	松谷 恵美 神奈川47歳 3° 08' 12"	菊井 祐子 奈良 45歳 3° 28' 19"	小池 廣子 愛知 53歳 3° 31' 57"	伊藤 夕子 埼玉 37歳 2° 58' 23"
花岡 洋子 福岡 47歳 1° 32' 57"	松谷 恵美 神奈川49歳 1° 30' 32"	花岡 洋子 福岡 45歳 1° 33' 53"	花岡 洋子 福岡 44歳 1° 38' 07"	森口 聡子 東京 1° 33' 41"	渡久知利佳 東京 23歳 1° 28' 27"	花岡 洋子 福岡 41歳 1° 35' 09"
—	—	与論高校 サッカー部 2° 55' 41"	musubi 2° 57' 44"	琉球大医 軽音2軍 3° 26' 59"	Team yoroyoro 3° 19' 05"	芝浦工業 大学 3° 33' 23"